

国際地域マネジメント研究科 カリキュラム・マップ (2022 年度)

科目区分		授業科目	DP①	DP②	DP③	DP④
ベーシック科目	国際・地域	海外事情研究 I	○			
		海外事情研究 II	○			
		国際関係論	○			
		地域産業論	○			
	マネジメント	経営戦略論		○	○	
		マーケティング論 I		○	○	
		データ分析手法		○	○	
アドバンス科目	企業・交渉力に関する分野	事業デザイン論		○	○	
		海外事業実践論	○	○	○	○
	個別課題に関する分野	国際交渉研究	○		○	○
		移民問題	○			
		東南アジアビジネス事情	○	○		
		地場産業の海外展開	○	○		
		地域の産業発展	○	○		
		まちづくり・観光マネジメント論	○	○		
		企業会計・財務・データ分析	○	○	○	
		マーケティング論 II		○	○	
		管理者行動論		○	○	○
		組織のオペレーション		○	○	○
		国際ビジネスリスク論	○	○	○	○
		語学系科目	English communication I			
English communication II					○	
English Reading/Writing I					○	
English Reading/Writing II					○	
International Communication					○	
コミュニケーション中国語					○	

科目区分	授業科目	DP①	DP②	DP③	DP④
ワークショップ	事業課題ワークショップ		○	○	○
海外 実地 研修	海外実地研修 A	○	○	○	○
	海外実地研修 B	○	○	○	○
	海外実地研修 C	○	○	○	○
最終報告	最終報告書	○	○	○	○

福井大学大学院国際地域マネジメント研究科学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー）

現在の地域社会では、グローバル化の進展に関連して地方の企業や自治体が抱える諸課題の解決に挑戦する優れたマネジメント・リーダーを育成することが期待されています。福井大学国際地域マネジメント研究科では、これを踏まえ、また本学大学院の学位授与方針に則り、以下の資質・能力を身につけるとともに、それらを課題の解決に活用・実践できる者に、国際地域マネジメント修士（専門職）の学位を授与します。

- ①国際情勢やグローバルな経済環境の視点から地域の企業や行政上の課題の解決策を考察し、提示する力
- ②問題を発見し、計画の策定や事業の拡大に取り組むために必要な専門知識、および情報収集・情報活用能力
- ③新規事業や改善のための企画構想力、および事業計画の遂行のために必要なリーダーシップ
- ④異文化感受性と多様な思考に対する受容性を備えたコミュニケーション能力とストレスコントロール力